

## 県内の3人5校に奨励賞

新聞  
コンクール



教育に新聞を

日本新聞協会は9日、家族や友人と新聞を読み、感想や意見を書いて応募する第15回「いっしょに読もう！新聞コンクール」の最優秀賞に広島県の安田学園安田小5年村上正真さん(10)、広島大付属中2年富田花音さん(14)、福岡県の県立東筑高3年柴田深冬さん(17)の3人を選んだと発表した。全国から計6万1576点の応募があった。

中、日田市大明中、別府市別府西中、大分舞鶴高の5校が学校奨励賞を受賞した。入賞を逃した県内の応募者を対象に、県NIE推進協議会に加盟する新聞社・通信社の県内代表者が審査して決めた県独自表彰「県NIE推進協議会賞」の受賞者(10人)は次の通り。

- ▽中学校 笹沼こころ(佐伯南3年) 於久もも花(中津市今津3年) 中間創太(日田市大明3年) 春田こな(同1年)▽高校 高木怜音(別府翔青3年) 岩田莉緒(日本文理大付2年) 玉田日和(同1年) 徳藤心(大分舞鶴2年) 田北悠(同) 羽田野愛心(三重総合1年)

協会は第16回のコンクールの募集を9日から始めた。対象となるのは今年9月9日～来年9月7日の新聞記事。締め切りは同年9月8日。問い合わせは大分合同新聞社GX編集部内の県NIE推進協議会事務局(097・538・9729)。